令和４年７月１日発行

海峡夢未来

まち協ニュース

中東地区まちづくり協議会

第 27 号

事務所
下関市唐戸町 4−1
カラトピア 5F
TEL083-250-8380
FAX083-250-8380

題字：書道家　角 廣行

中東地区まちづくり協議会
第 7 回通常総会において、議案すべて承認されました。

総会の議事録等を閲覧希望の方は、事務局までご連絡ください。

会長あいさつ
～第七回通常総会にて～

中東地区まちづくり協議会　会長　内山　和章

令和四年度、第七回中東地区まちづくり協議会通常総会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、大変お忙しいところ、また、コロナ禍が未だ収束を見せない中で、多くの会員の方々にお集まりいただき、感謝申し上げます。

また、公務ご多忙の中、下関市渡部英樹市民部長様、下関市議会亀田博議長様はじめ日頃お世話になっているまちづくり政策課の皆様方にご臨席賜り、心からお礼申し上げます。

さて、昨年度をふり返ってみますと、コロナ禍が第六波を迎えるなど、事業活動は自粛を余儀なくされましたが、運営委員会等で慎重に判断して対応した結果、多くの方々から喜びの声をいただいた活動もありました。

中でも、恒例の「ふれあい農園」並びに「ペットボトル・ツリーの設置」及び「北浦街道　まち歩き・お宝さがし」等は、人々に明るい笑顔と元気をお届け出来たのではないかと思います。また、日新中学校と名稜中学校生との協働で作成した『中東地区パークマップ（43か所の公園、広場）』は、子育て・青少年育成部会と地域・教育機関が連携した大きな成果だと言えます。

更には、近年注目されている子供だけでも参加できる食堂「縁」を立ち上げ、地域に居住する子供たちと大人の交流の場となっています。

また、持続可能な社会を目指す世界共通目標である『ＳＤＧｓ』の意識高揚のため、環境・防災等のテーマを中心とした講演会を一年を通して開催した結果、今年度新たなプロジェクトが生まれました。

一方では、昨年度から指摘している部会組織活動の変化に対しては、「デジタルマップ作成プロジェクト」を立ち上げて、一定の成果を生んでいるところであり、今後とも臨機に組織横断的な「プロジェクト・チーム」を編成して、地域の人たちが自主的かつ主体的に活動できるパワーを結集したいと考えます。

最後になりましたが、本日提案しております各議案の審議をお願いしますとともに、会員の皆さまの今後ますますのご健勝とご活躍・ご発展を祈念いたしまして、総会の開催にあたってのご挨拶といたします。

中東地区まちづくり協議会　新役員と部会長

会長	内山　和章
副会長	田中ユキエ
副会長	城崎幸公
事務局長	安田和夫
会計	濱本良智
監事	森松知之
顧問（前会長）	林本真一郎
顧問	井川典子
顧問	本坂晴美
	池本涼子
総務部会長	佐々木乾二
環境・防災対策部会長	河村和秀
健康・福祉部会長	延谷織子
子育て・青少年育成部会長	岩本健志
地域づくり部会長	田中英行

からと子ども食堂「縁（えん）」活動報告

昨年11月のプレオープン以来、中止や持ち帰り等試行錯誤が続きましたが、今年度は４月・５月と無事に開催できました。旬の食材（筍やピース）を提供して頂き、回を重ねるごとに支援の輪も広がっています。スタッフもレゴブロックやゲームを一緒に楽しみ、和気あいあい活動しています。

私の義母も４月から参加しています。優しく声をかけて頂きながら、いつもは少食の義母ですが楽しく食事をさせていただきました。

子ども達だけではなく、世代を超えての交流の場としてみなさんの笑顔が広がる事を願ってスタッフ一同、力を合わせています。

からと子ども食堂「縁（えん）」　林　美和子

開催日時：毎月第２木曜日 16 時～ 18 時（食事提供 17 時～）
開催場所：教法寺（赤間町）
参 加 費：中学生以下 無料・高校生以上 300 円
申 込 先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380（月・水・金　9:00 ～ 14:00）

校長リレーコメント

日新中学校　新任校長

五郎丸 哲也

地域の皆様には生徒たちが大変お世話になっております。本年度日新中学校は全校生徒 298 名でスタートを切りました。生徒たちが予測困難な時代をたくましく、しなやかに生き抜くためには，地域とともにある毎日が実感できること、まちづくりに参画できること、そして目標を共有し持続可能な体制づくりに向けて準備が継続できることが大切です。中東地区まちづくり協議会においては、「ＳＤＧs な中東地区のまち」を志向し、ふれあいや交流、遊びながら学び体験すること大切にしてこられたと拝察しております。まちづくりの協働・協業のパートナーとしてどうぞよろしくお願いいたします。

文関小学校　新任校長

宮 内 辰 夫

３年ぶりに「ふるさと下関」、そして、１３年ぶりに過去９年間勤務した思い出深い文関小学校に戻ってきました。すっかり成長して保護者となった当時の子どもたちや、地域で活躍中の当時の保護者の皆様から「おかえり！」と温かく迎えていただき、またここで仕事ができる喜びを噛みしめています。

今年度、本校では、校訓「互いに（愛）し合い・（敬）い合い・（信）じ合う」の継承と、新たに「笑顔いっぱい、感じのよい文関小学校」をチャレンジ目標に掲げ、家庭や地域とともにある開かれた「感じのよい」学校づくりを推進しています。

中東地区まちづくり協議会　会員募集していま――――す。

いっしょに楽しくあなたのスキルを生かしませんか？　興味のある方は事務局までご一報下さい。TEL083-250-8380

地域活動　貴船地区社協　いきいき貴船サロン

貴船地区社協では、貴船地域内の自宅にこもりがちな６５歳以上かつ自力で集会所へ通える方を対象に、「健康の維持増進を図りながら、いきいきと活動する」ことを目的に『いきいき貴船サロン』を開催しています。

このサロンは、平成２５年５月に会員３８名でスタートし、毎月２回（第一、第三木曜日）開催しており、民生委員、地区社協福祉員及び貴船自治連合会の有志が中心となって運営しています。

主な活動内容は、参加者全員によるラジオ体操に始まって、地区内の貴船ケアセンターと連携して派遣された理学療法士による健康講話や体操並びにあたまの体操、文字遊び、みんなで歌おう、茶話会等を主なメニューとしています。

このほかにも、余技作品の作成、日帰り小旅行（２回/年）、クリスマス会（歌と踊り）、があり、これらはコロナ禍の影響により現在は自粛していますが、下関市社会福祉協議会のご協力をいただきながら、楽しく行っています。

今日では、地区社協から自治連合会を通じて、各自治会長へ「高齢者のフレイル予防並びに健康の維持増進を図るためお声がけを！」と、機会あるごとにお願いしています。

（いきいき貴船サロン運営担当：宮井　恵美子）

【理学療法士による健康体操】

【理学療法士による健康講話】

【クリスマス会の一コマ】